

## ◇ 公益財団法人天風会 2019年度事業計画書 ◇

平成 31 年は、公益財団法人天風会が創立して 100 周年に当たります。創立者である中村天風先生に感謝を捧げて、天風会を明るい未来に繋ぐ節目の年にしたいと思います。「あまねく広く開かれた天風会・ビジョン 2019」に向かって、「100 年後に繋げよう生きる輝き、生きる歓び」というスローガンのもとに、創立 100 周年記念事業を展開してまいります。

100 年後へと天風哲学、心身統一法を繋げていくためには、社会の変化に対応し、時代の流れに調和する柔軟さも大切であると考えます。

そして、この天風哲学、心身統一法を次の世代へと繋ぐ体制の具体的構想と準備にも力を注いで参ります。

### I 公益目的事業

#### 1. 「心身統一法」普及事業

##### (1) 会館行事

###### ① 講習会

- ・講習会（平日夜間） 年 3 クール ※開催曜日を火・水・木に変更
- ・日曜講習会 年 3 クール 東京の会に運営を委託し開催

###### ② 土曜行修会 年 1 2 回

###### ③ 天風哲学ビジネスセミナー（マインド編） 年 3 回

###### ④ 研修科 年 4 回

年 4 回 東京の会へ運営を委託し開催

###### ⑤ 夏期修練会 東京会場 年 2 回

開催：7、8 月コース 6 日間／9 月コース 4 日間

###### ⑥ 秋期瞑想行修会 東京会場 年 1 回

###### ⑦ TC-WOMAN 特別教室 年 2 クール

###### ⑧ 親子で学ぶ Kids プログラム 年 1 回

###### ⑨ 潜在能力開発講座（仮称） 年 1 回

###### ⑩ 「中村天風」実践プログラム 年 1 回

##### (2) 委託行事

全国的な普及を目的として、各地賛助会へ運営を委託し、以下の行事を実施する。

###### ① 講習会

###### ② 特別講演会・研修科

###### ③ 修練会 鎌倉の会、神戸の会、大阪の会に運営を委託し開催

###### ④ 秋期瞑想行修会・関西会場 京都の会に運営を委託し開催

### (3) 賛助会行事

各地賛助会の自主活動について、運営に関する指導・監修を行う。

① 2 日以上の行修会

② 半日行修会・一日行修会・勉強会・読書会 等

### (4) 外部講演会

外部団体及び企業等からの要望により、随時実施

### (5) 創立100周年記念事業活動

① 従来からの100周年記念活動である以下の項目を引き続き実施する。

・ 中村天風遺墨品の修復表装

・ 中村天風講演録の資料編纂・出版事業

・ 中村天風に関する図書の寄贈

・ 天風会館の改修

・ その他、100周年記念活動の一環となる事業

② 今年度は創立100周年記念事業

・ 期間：2019年4月1日から2020年3月31日

・ 財団と全国7ブロックにおいて記念事業を実施する。

### (6) 賛助会への助成

全国的に心身統一法の普及を推進するため、以下の項目を実施する。

① 財団の支援基盤である下記20箇所の賛助会に活動補助金を配賦する。

② 賛助会代表者会議を1回開催する。

## 2. 調査研究活動（中村天風「心身統一法」の教授法の研究）

① 教務委員会会議 年6回開催

② 講師研修会 講師間の情報共有及び質の向上を目的として実施

③ 研修員研修会 年5回開催予定

④ 行修リーダー研修会および審査会

## 3. 出版・広報事業

① 財団出版及び監修出版物の販売

② 新規出版物の制作、監修

③ 雑誌・書籍への執筆協力、資料提供

④ 機関誌「志るべ」（月刊）を12冊発行

⑤ 財団ホームページの運営及び賛助会ホームページの開設・改善支援

⑥ メールマガジン及び各種 SNS による広報活動

⑦ 行事及び商品の雑誌・インターネット等広告掲載

⑧ 知的財産権（著作権、商標権等）の管理保全

⑨ 賛助会作成のグッズの管理と販売ルールの確立

## 4. デジタル化への対応

昨年度に発足したデジタルトランスフォーメーション（DX）チームにおいて、当会コンテンツのデジタル化及びその後の活用方法について検討し、事業化を推進する

## II. 収益事業等

公益目的事業に資するため、以下の事業を継続して実施する。

- ①天風会館 5 階の賃貸契約：（一社）アイピーシー
- ②天風会館地下 1 階一室の賃貸契約：東京の会
- ③天風会館 1 階及び 4 階を貸会議室として運用：（株）TKP へ委託

## III 法人運営に関する事項

### 1. 会議

- ①定例理事会を 2 回開催、臨時理事会を 3 回開催
- ②定時評議員会を 2 回開催
- ③評議員改選に向けて評議員選定委員会を開催
- ④その他、担当理事による会議、各種課題の解決に向けた委員会会議を適宜開催

以上